

令和7年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

「らしき」輝く附属小

第21号 令和7年10月17日(金) 校長 森内 秀学



白熱！小体会

多くが新しい種目としてスタートした「シン」小体会が10/15(水)に長崎市内の各会場で行われました。結果は、次のとおりです。

ターゲットボッチャ……………	2勝0敗で1位
球入れ……………	1球差で2位
プレルボール……………	Aチーム：1勝1敗で2位 Bチーム：2勝0敗で1位
フラッグフットボール……………	2勝0敗で1位
フットホッケー……………	1勝1敗の得失点差で3位

教師自身が、新しい種目のルールや面白さへの理解を深めながら指導していくという形で本番を迎えたわけですが、当日はどの種目も大いに盛り上がり、白熱しました。

右は、附属小を会場として行われたフットホッケー。サッカーに似ていますが、スポンジでできた円形のクッションは痛くないので、思いっきり蹴り合っていました。また、男女混合の4人チームで、ゴールが広く点が入りやすいため、みんなが活躍でき、喜びを分かち合うことができました。



性別も得手不得手も超え、天候を心配することなく、みんなで楽しめた「シン」小体会の姿は、これから目指すべき世の中の形を予感させてくれるものとなりました。



環境美化作業への御協力に感謝！

10/19(日)の学校公開を前に、10/10(金)の午前中に、環境美化作業が行われました。御協力いただいた保護者の皆様、誠にありがとうございました。左はその日の午後の様子。草が刈られたからこそ、多くの子どもたちが北斗の丘で楽しんでいます。皆様の支えに感謝です。

九英研長崎大会で5の1が授業

10/16(木)は、九州英語教育研究大会として、長崎市民体育館で5の1が外国語の授業を公開しました(右)。フロアも2階もぎっしりの参観者の中、臆せず思いを伝え合ういきいきとした姿は、体育館中を驚きと感心と笑いで包み込みました。まさに北斗の子らしい姿でした。

